

学会員の皆様へ

人事・労務部会新設のご挨拶

2019年2月

2018年11月29日の理事会の承認を経て、12月1日の第26回大会総会において「人事・労務部会」が新設されました。本会では既に「産業看護職委員会」、「産業心理職委員会」という2つの専門職委員会が設置されていますが、本部会は日本産業ストレス学会会則第16条に基づいて設置された初めての部会となります。

昨今、労働者の産業ストレスが注目されつつある中で、厚生労働省「労働者の心の健康の保持増進のための指針」でも記載されているように、人事労務管理との連携は、職場のメンタルヘルスケアの基本事項となっています。これまで当会では、産業ストレスの研究者と医療を中心とした資格専門職の会員を中心に構成されてきましたが、産業ストレスの知見をさらに広げていくために、人事労務管理の専門家が集える場（部会）を設置することにいたしました。

本部会は人事・労務の実務家、または関心をもつ会員が下記内容を通しながら、自己研鑽、情報共有、そして部会で得た学びを現場で活用できるための場所づくりを目指します。

- ①職場メンタルヘルスに関心をもつ人事・労務担当者が集える場
- ②職場メンタルヘルスに関心をもつ人事・労務担当者が困りごとを共有できる場
- ③職場メンタルヘルスに関心をもつ人事・労務担当者が最新の知見を学べる場

2019年度の具体的な活動として、第27回大会時に部会総会、別途部会研修会を検討しています。詳細は決まり次第、学会ホームページ等でお知らせします。活動にご興味のある会員の方は、ぜひ企画にご参加ください。人事労務管理に関心のある会員であれば、どなたでもお越しくください。本部会は、人事労務管理をキーワードに会員が集える場となることを目指して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

<人事・労務部会幹事メンバー> 2019年2月時点

部会長 : 青山恵則

副部会長 : 富高智成

事務局 : 坊隆史

幹事 : 打和登、佐藤岳、平井和典、松野俊彦、渡邊栄里奈

担当常任理事 : 島津明人、種市康太郎